

一般社団法人 日本塑性加工学会
2024 年度 事業報告書

I. 事業関係

[1] 研究発表、講演会等の開催(定款 第4条 (1))

1. 塑性加工シンポジウム

- (1) 第357回「「スマート工場に向けたDX」～センシング技術の最新活用事例～」

日時 2024年5月16日

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター/対面開催

参加者数 74名

- (2) 第358回「金型寿命向上に有効な表面処理技術の最前線」

日時 2024年9月13日

会場 名城大学/ハイブリッド開催

参加者数 73名

- (3) 第359回「金型の新しい可能性を開く最先端のものづくり技術」

日時 2024年12月2日

会場 ウィンクあいち

参加者数 39名

- (4) 第360回「これからの自動車(HEV、EV)に関連する加工技術動向」

日時 2025年2月5日

会場 尼崎商工会議所

参加者数 29名

2. 塑性加工学講座

- (1) 第185回「板材成形の基礎と応用～基礎編～」

日時 2024年10月10日～11日

会場 WEB開催

参加者数 30名

- (2) 第186回「板材成形の基礎と応用～応用編～」

日時 2024年11月14日～15日

会場 WEB開催

参加者数 31名

- (3) 第187回「鍛造加工の基礎と応用」

日時 2024年12月17日～18日

会場 京都テルサ

参加者数 37名

- (4) 第188回「圧延加工の基礎と応用」

日時 2025年1月23日～24日

会場 機械振興会館/ハイブリッド開催

参加者数 37名

- (5) 第189回「塑性加工技術者のための熱処理の基礎と応用」

日時 2025年2月27日～28日

会場 WEB開催

参加者数 41名

3. 塑性加工技術セミナー

- (1) 第260回「鍛造入門セミナー(演習付き)」

日時 2024年6月3日～4日

会場

京都テルサ

参加者数 56名

- (2) 第261回「はじめての塑性力学(準備編・基礎編・応用編)」

日時 2024年8月19日～8月21日

会場 Web開催

参加者数 70名

- (3) 第262回「有限要素法 入門セミナー」

日時 2024年8月30日

会場 日本大学

参加者数 18名

- (4) 第263回「チューブフォーミングの基礎と実際」

日時 2024年9月4日

会場 Web開催

参加者数 18名

- (5) 第264回「自動車メーカーにおける板金プレスシミュレーションの活用事例と将来展望」

日時 2024年11月1日

会場 大同大学

参加者数 26名

4. 塑性加工フォーラム

- (1) 第96回「塑性加工技術と金型高度化の最前線」

(諏訪圏工業メッセ見学および記念講演聴講付き)

日時 2024年10月18日～19日

会場 イルフプラザカルチャーセンター

参加者数 34名

- (2) 第97回 日本鍛圧機械工業会 産学連携企画

「部材軽量化技術の最先端」

日時 2024年11月29日

会場 機械振興会館

参加者数 21名

- (3) 第98回「国産半導体技術を支えるものづくり」

日時 2024年12月13日

会場 機械振興会館/ハイブリッド開催

参加者数 49名

- (4) 第99回 産学連携:自動車技術協会連携

「カーボンニュートラル実現に向けた自動車用材料および成形技術」

日時 2025年1月31日

会場 機械振興会館

参加者数 25名

5. 出前講義 会場都合により中止

日時

会場

6. 講演会

- (1) 2024年度塑性加工春季講演会

日時 2024 年 5 月 15 日～5 月 17 日
会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
参加者 382 名

(2) 第 75 回塑性加工連合講演会

日時 2024 年 11 月 8 日～10 日
会場 琉球大学
参加者 428 名

7. 国際会議

8. 学会活性化助成事業

学会活性化及び会勢拡張を目的に定款第 4 条(1)に規定されている「研究発表会、講演会、討論会、講習会、交流会および見学会などの開催」を助成する事業。
(本年度は休止)

9. 2025 年度の振興事業への助成について

8 件の応募があり、本件に関わる学会活性化 WG での検討結果に基づき、2 月 27 日開催の第 674 回理事会において審議、8 件の助成金額が採択され、2025 年度の事業に助成する。

〔2〕 学会誌、その他の刊行物の発行 (定款 第 4 条 (2))

1. ① 会誌名：論文誌「塑性と加工」(A4 判、24 ページ建)
発行頻度： 毎月 1 回 25 日発行
Vol. 65 No. 759～Vol. 66 No. 770
掲載内容： 論文
毎月 3000 部発行 (電子版含む)
② 会誌名：会報誌「ぷらすとす」(A4 判、72 ページ建)
発行頻度： 毎月 1 回 25 日発行
Vol. 7 No. 076～Vol. 8 No. 087
掲載内容： うち特集号 2 回
毎月 3000 部発行 (電子版含む)

2. 出版物発行

- (1) 新塑性加工技術シリーズ 1. 「塑性加工の計算力学」
2024 年 4 月発刊
- (2) アルミニウム合金の基礎と成形技術
2024 年 11 月発刊
- (3) 新塑性加工技術シリーズ 15. 「圧延」
2024 年 12 月発刊

〔3〕 関連学協会との連絡および協力 (定款 第 4 条 (3))

日本機械学会、軽金属学会、高分子学会、精密工学会、日本金属学会、日本トライボロジー学会、日本複合材料学会、日本レオロジー学会、プラスチック成形加工学会、溶接学会、型技術協会、日本合成樹脂技術協会、日本伸銅協会、日本鉄鋼協会、粉体粉末冶金協会、自動車技術会、日本鍛造協会、日本金属プレス工業協会、日本マグネシウム協会、日本鍛圧機械工業会、日本金型工業会、素形材センターの活動に協力

〔4〕 研究業績の表彰および研究の奨励 (定款 第 4 条 (4))

1. 2024 年度 (第 59 回) 日本塑性加工学会賞
 - (1) 論文賞 (3 件, 13 名)
 - ① 千野 靖正 氏, 黄 新勝 氏, 斎藤 尚文 氏,
西脇 武志 氏, 毛利 猛 氏, 松田 幹雄 氏:

「底面集合組織の形成を抑制したAZ31Bマグネシウム合金板材の室温深絞り成形性に及ぼすプロセス因子の影響」

(Vol. 64- No. 744)

- ② 岩田 徳利 氏, 太田 英一 氏, 澤村 政敏 氏,
大橋 義納 氏, 栗野 多太成 氏:
「プレス成形時に生じるショックラインを平滑化させる金型の表面形状設計方法」

(Vol. 64- No. 748)

- ③ 谷上 哲也 氏, 寺前 俊哉 氏:
「曲げ振り同時制御による逐次成形技術の開発」
(Vol. 64- No. 750)

- (2) 学 会 大 賞 (0 件, 0 名)
該当なし

- (3) 学 術 賞 (1 件, 1 名)
 - ① 藤田 昇輝 氏:
「計算材料科学に基づく鉄鋼材料の塑性変形と集合組織に関する研究」

- (4) 技術開発賞 (2 件, 9 名)

- ① 野際 公宏 氏, 上野 紀条 氏, 関 浩之 氏,
糸野 宏之 氏:
「鋼管の熱間ガスブロー量産加工技術の開発」
- ② 福永 修大 氏, 梅原 勇 氏, 松永 賢一 氏,
佐藤 健太郎 氏, 浅野 一哉 氏:
「自動車プレスラインのワレ検査装置の開発と品質保証技術」

- (5) 功 労 賞 (7 件, 7 名)

- ① 岡室 養子 氏:
「冷間鍛造技術の開発と学会活動への貢献」
- ② 前田 恭志 氏:
「板材の圧延・矯正・成形技術の発展と学会活動への貢献」
- ③ 清水 透 氏:
「鍛造、粉末成形分野での技術開発・研究と学会活動への貢献」
- ④ 工藤 誠一 氏
「塑性加工技術の指導・普及と学会活動への貢献」
- ⑤ 伊藤 吾朗 氏
「塑性加工学の普及・発展に関する多面的功労」
- ⑥ 山本 修治 氏
「九州支部事務局を長年にわたり担当し支部活動に貢献した」
- ⑦ 古元 秀昭 氏
「板圧延技術および圧延装置の開発と学会活動への貢献」

- (6) 新 進 賞 (4 件, 4 名)

- ① 仮屋崎 祐太 氏:
「高張力鋼板の寸法精度およびくびれ限界予測精度の向上」
- ② 河越 奈沙 氏:
「差厚管の成形限界向上に関する基礎的研究」
- ③ 王 倩 氏:

- 「超音速衝撃変形を利用した固相積層技術に関する研究」
- ④ アオン テイリン 氏：
「ひずみ経路依存の異方硬化材料モデルと IGA 解析への適用」
- (7) 学生奨励賞 (14 件, 14 名)
- ① 上田 裕也 氏：
「有限要素シミュレーションによるせん断加工部応力の解析」
- ② 高原 太樹 氏：
「摩擦発熱式パンチによるマグネシウム合金板の深絞り加工性改善」
- ③ 大久保 柊二 氏：
「高張力鋼板のプレス成形におけるエッジ部の初期ひずみの推定」
- ④ 佐藤 創太 氏：
「引張—せん断複合応力を受ける金属薄板の弾塑性挙動の測定と解析」
- ⑤ 波多野 滉也 氏：
「降伏曲面測定のための二軸応力試験法の数値解析による精度検証」
- ⑥ 須田 充彦 氏：
「金属板材成形シミュレーションへの非逐次データ同化の適用」
- ⑦ 鈴川 紘生 氏：
「AI によるインクリメンタルフォーミングの加工パス生成」
- ⑧ 田村 緋梨 氏：
「逐次ハイドロ十字成形における微細長尺管の変形挙動」
- ⑨ 藤田 和真 氏：
「熱間圧延における介在物条件が表面疵発生に及ぼす影響」
- ⑩ 福田 陽大 氏：
「二相組織鋼引張破断部の 3 次元内部組織の可視化」
- ⑪ 尾崎 巧実 氏：
「一様な応力場を仮定した同一体積要素に対する応力・ひずみの定義」
- ⑫ 相馬 一太 氏：
「水中衝撃波を利用した金属薄板の穴あけ装置開発のための数値解析」
- ⑬ 中川 智貴 氏：
「円筒深絞り加工におけるパンチングシートのひずみ分布評価」
- ⑭ 清家 義恒 氏：
「管材のハイドロフォーミングの適正負荷経路に関する研究」
- (8) 匠 賞 (2 件, 2 名)
- ① 木村 清和 氏：
「金型磨きの技能による鍛造技術発展への貢献」
- ② 潮田 克洋 氏：
「高強度鋼板のプレス成形性に関する研究開発への貢献」

以上 33 件 50 名

(贈賞式 5 月 15 日(水) 国立オリンピック記念青少年総合センター)

2. 研究助成事業
公的研究機関における塑性加工に関連する研究の活性化のため、定款第 5 条(4)に規定されている研究奨励として、とりわけ若手研究者の研究活動を助成する事業。
- (1) 2024 年度の若手研究者への研究助成について
本年度は募集を見送った。

[5] 研究および調査の実施 (定款 第 4 条 (4) (5))

IV. 分科会関係, V. 技術分科会関係, VI. 研究委員会関係に記載

[6] その他の目的を達成するために必要な事業 (定款 4 条 (7)) 実施していない (該当案件なし)。

II. 会 議 関 係

[1] 第 59 期通常総会

日時 2024 年 6 月 12 日 (水)
会場 機械振興会館
参加者数
代議員 (含委任状) 101 名 (代議委員総数 129 名)

[2] 理 事 会 : 年間 9 回開催

[3] 常置委員会

1. 正・副会長筆頭理事会 : 随時開催
2. 企画委員会 : 隔月開催
3. 講演会運営委員会ならびに実行委員会 : 随時開催
4. 会報誌編集委員会 : 隔月開催
5. 論文誌編集委員会 : 隔月開催
6. 国際交流委員会 : 随時開催
7. 出版事業委員会 : 随時開催
8. 広報委員会 : 随時開催

[4] 臨時委員会

1. 人事委員会 : 3 回開催 (対面または Web)
2. 学会賞推薦委員会 : 4 回開催 (Web)
3. 論文賞推薦委員会 : 3 回開催 (Web)
4. 予算委員会 : 1 回開催, 予算編成会議 : 1 回開催 (対面)
5. 財務委員会 : 3 回開催 (対面または Web)
6. 支部協議会 : 1 回開催 (対面)
7. 分科会・研究委員会協議会 : 1 回開催 (対面)
8. 校閲委員懇談会 : 随時開催
9. 塑性加工戦略委員会 : 4 回開催 (対面または Web 開催)
10. 「若手の会」連絡会 : 1 回開催 (対面)
11. TP 懇談会 : 隔年 1 回開催 2025 年 2 月開催

参加者数 18 名

Ⅲ. 支 部 関 係

2024 年度支部・ブロック役員および活動状況

機関名	支部長 ブロック長	庶務幹事	正会員	学生会 員	名誉 会員	賛助 会員	総会・幹事会 等開催回数
[1] 関西支部	宇都宮 裕	齋藤 賢一	337	24	5	80	8
[2] 東海支部	山田 毅	牧野 武彦	526	29	6	115	7
[3] 九州支部	河部 徹	藤村 浩志	89	1	0	7	4
[4] 中国・四国支部	日野 隆太郎	吉村 英徳	146	10	1	20	3
[5] 北陸支部	瀬川 明夫	近藤 泰光	75	12	1	12	3
[6] 北関東・信越支部	白 寄 篤	黒瀬 雅詞	213	15	3	28	6
北関東・新潟 ブロック	白 寄 篤	黒瀬 雅詞	166	14	2	23	-
長野ブロック	中山 昇	山岸 光	47	1	1	5	1
[7] 東関東支部	玉井 良清	揚場 遼	174	4	2	25	4
[8] 東京・南関東支部	小見山 忍	大橋 隆弘	400	40	21	57	6
[9] 東北・北海道支部	大口 健一	上島 伸文	78	1	0	8	3
[10] 海外	—	—	20	0	1	1	0
(2025年3月31日 現在)		合計	2,058	136	40	353	44

〔1〕 関西支部

1. 支部総会

日時 2024 年 4 月 25 日(木)
会場 大阪産業創造館イベントホール
出席者 42 名 委任状 93 名

2. 商議員会

日時 2024 年 4 月 25 日(木)
会場 大阪産業創造館イベントホール
参加者数 20 名

3. 幹事会

第 359 回

日時 2024 年 4 月 25 日(木)
会場 大阪産業創造館イベントホール
参加者数 15 名

第 360 回

日時 2024 年 6 月 10 日(月)
会場 アクリエひめじ
参加者数 18 名

第 361 回

日時 2024 年 7 月 29 日(月)
会場 関西大学 梅田キャンパス
参加者数 19 名

第 362 回

日時 2024 年 9 月 26 日(木)
会場 関西大学 梅田キャンパス
参加者数 18 名

第 363 回

日時 2024 年 12 月 5 日(木)
会場 関西大学 梅田キャンパス

第 364 回

日時 2025 年 1 月 31 日(月)
会場 キャンパスプラザ京都
参加者数 17 名

4. 支部講演会

日時 2024 年 4 月 25 日(木)
会場 大阪産業創造館イベントホール
参加者 46 名

「アライドマテリアルのご紹介」
(株)アライドマテリアル 木下 卓哉 氏
「SEAVAC の事業内容のご紹介」
(株)SEAVAC 佐藤 慎一郎 氏
「水素社会実現に向けた 極低温タンク向け成形技術」
川崎重工業(株) 木村 剛 氏
「板材の圧延・矯正・プレス成形での技術開発」
(株)神戸製鋼所 前田 恭志 氏

5. 見学会・懇談会

第 164 回

「極細線伸線を支えるダイヤモンドダイスの最新動向」
日時 2024 年 9 月 5 日(木)12:45~16:15
会場 (株)アライドマテリアル 淡路工場
参加者数 20 名

「極細線伸線加工の研究開発動向」
関西大学 齋藤 賢一 氏
「会社紹介・ダイヤモンドダイスについて」
(株)アライドマテリアル 木下 卓哉 氏
「工場見学」

第 165 回

「カーボンニュートラルを支える次世代プレス機と
樹脂接合技術」
日時 2024 年 11 月 29 日(金)13:30~16:30
会場 川崎油工(株)
参加者数 6 名
「会社紹介」
川崎油工(株) 中村 隆彦 氏
「樹脂成形とカーボンニュートラル」
川崎油工(株) 魚住 幸弘 氏
「熱可塑性CFRP に対する摩擦点接合技術の開発」
川崎重工業(株) 波多野 遼一 氏
「工場案内」
「研究棟HSP 機の説明・デモ」

6. 技術研修会

第 37 回

「ねじ製造における最新技術動向」
日時 2025 年 1 月 29 日(水)10:30~16:30
会場 尼崎商工会議所 701 会議室
参加者数 42 名
「冷間圧造用鋼の製造方法と材料開発事例紹介」
(株)神戸製鋼所 安居 尚志 氏
「伸線加工のプロセスと技術取り組み事例紹介」
大阪精工(株) 岩本 真一 氏
「ねじ製造における技術取り組み事例紹介」

- (株)三和鉦螺製作所 大西 修司氏・中山 和也氏
「ねじ製造に関する潤滑技術の動向」
大同化学(株) 島田 和樹 氏
「これから先のねじ転造設備を紐解く鍵」
(株)三明製作所 宇野 義哲 氏
「高性能にゆるまないねじとその量産用転造金型の開発」
(株)ニッセー 沖本 悠暉 氏
「名刺交換・個別相談」
7. 基礎講座
第32回
「入門 塑性加工シミュレーション
ーモデル化と評価に必要な知識と実演ー」
日時 2024年7月26日(金)13:00~17:05
会場 同志社大学 今出川キャンパス 寒梅館
参加者 30名
「FEMの概要と応力・ひずみ」
同志社大学 笹田 昌弘 氏
「FEMの材料・境界条件と解析結果への影響」
大阪大学 松本 良 氏
「実演 FEM・板材成形解析の特徴と注意点」
オートフォームジャパン(株) 小川 隆樹 氏
「実演 FEM・バレル成形(鍛造・押し出し) 解析の
特徴と注意点」
(株)ヤマナカゴーキン 金 秀英 氏
「質問・相談コーナー」
- 第33回
「圧延トライボロジー」(WEB会議によるリモート講義+対面
での評価試験の実演)
① リモート講義
日時 2024年10月23日(水)13:00~17:00
参加者 27名
「圧延のための塑性力学の基礎」
大阪大学 宇都宮 裕 氏
「冷間圧延油の基礎」
大同化学(株) 武内 邦浩 氏
「圧延ロールについて」~主に鉄鋼圧延ワークロール
(株)プロテリアル若松 小田 望 氏
「熱冷延プロセスにおける圧延技術の基礎」
JFE スチール(株) 山口 慎也 氏
② 評価試験の実演
日時 2024年11月1日(金)13:30~17:00
会場 大同化学(株)奈良生産技術事業所 技術研究所
参加者 15名
実演「2段圧延試験機による潤滑性評価(コイル圧延)」
「2段圧延試験機による周辺環境評価(短冊圧延)」
「その他(エマルション粒子径測定など)」
「質疑応答」
- 第34回
プロセッシング計算力学分科会 特別共催セミナー
「入門 結晶塑性シミュレーション(実習付き)」
日時 2024年12月13日(金)10:00~17:00
会場 京都大学総合研究10号館1階117室
講師 京都大学 浜 孝之 氏
参加者数 17名
「結晶塑性論で用いる力学の基礎」
「結晶塑性論の考え方とモデル化」
- 「結晶塑性解析の実例と解析事例」
「結晶塑性有限要素法の解析実習」
「質疑応答・自由演習」
8. 2024年度 On-demand 講座(期間中何度でも視聴可能)
「塑性加工の理解に役立つトライボロジーと表面改質技術」
講師 同志社大学 中村 守正 氏
第1回「トライボロジーの基礎」
(配信日:2025年1月17日(金))
第2回「表面改質技術の基礎」
(配信日:2025年1月24日(金))
第3回「トライボロジー・表面改質技術の事例紹介」
(配信日:2025年1月31日(金))
参加者数(計) 個人11名・法人2社
9. シンポジウム
第360回
「これからの自動車(HEV・EV)に関連する加工技術動向」
日時 2025年2月5日(火)10:30~16:45
会場 尼崎商工会議所 701会議室
参加者数 28名
「モータ技術の現状と今後の展望」
大同化学(株) 加納 善明 氏
「モータ用磁石の技術開発動向」
大同特殊鋼(株) 梶原 崇至 氏
「アモルファス合金量産技術」
BIZIME(株) 金清 裕和 氏
「アモルファス箔帯のプレス加工と積層化による
モータステーターへの展開」
(株)小松精機工作所 鈴木 洋平 氏
「自動車ワイヤーハーネス用アルミニウム電線」
(株)オートネットワーク技術研究所 前嶋 悠佑 氏
「車載小型ケースにおける差厚成形技術」
日本製鉄(株) 岩永 修一 氏
10. 若手の会 先端塑性加工技術コロキウム
第42回
「モノづくりに応える金属積層造形技術」
日時 2024年9月24日(金)12:30~17:30
会場 ニデックマシンツール株式会社
参加者数 21名
「会社・工場概要説明」
「工場見学」
「モノづくりを変える金属積層造形技術」
ニデックマシンツール(株) 田内 拓至 氏
「質疑応答」
- 第43回
「金属積層造形で切り開く未来一生産性向上の最前線」
日時 2025年2月26日(水)13:15~16:45
会場 株式会社豊田自動織機 大府工場
参加者数 22名
「会社・工場概要説明」
「工場見学」
「金属積層造形の活用事例(アルミダイカスト金型)」
(株)豊田自動織機 佐藤 良輔 氏
「塑性加工用金型に求められる特性」
名城大学 吉川 泰晴 氏

「質疑応答・総合討論」

11. 支部メールニュース配信

〔2〕 東海支部

1. 総会

日時 2024年4月23日（火）13:00～13:25
会場 名古屋工業大学4号館ホール
参加者数 47名（委任状191名）

2. 商議員会

第1回：

日時 2024年4月23日（火）10:30～12:05
会場 名古屋工業大学4号館2階会議室3
参加者数 17名（委任状16名）

3. 幹事会

第1回：

日時 2024年6月19日（水）14:00～16:30
会場 名古屋工業大学11号館2階会議室とWeb会議
参加者数 21名

第2回：

日時 2024年9月13日（金）14:00～16:30
会場 名古屋工業大学11号館2階会議室とWeb会議
参加者数 17名

第3回：

日時 2024年11月26日（火）13:00～14:10
会場 名古屋工業大学4号館2階会議室とWeb会議
参加者数 20名

第4回：

日時 2025年1月16日（金）13:30～16:00
会場 名古屋工業大学11号館2階会議室とWeb会議
参加者数 21名

第5回：

日時 2025年3月7日（金）13:30～16:30
会場 名古屋工業大学11号館2階会議室とWeb会議
参加者数 23名

4. 賛助会員懇談会

第32回

日時 2024年11月26日（火）14:30～18:30
会場 名古屋工業大学4号館ホール
参加者数 47名

賛助会員企業による話題提供

「FCC 会社 / 取り組み紹介」

（株）エフ・シー・シー 土井 康生氏、金原 幸平氏

「X線を利用した残留応力測定技術と応用装置開発」

パルステック工業（株） 内山 宗久氏

「小物の熱間鍛造が得意」

チャレンジフォージ（株）

坂口 友英氏、坂口 志保氏、藤岡 康志氏

「会社概要および技術・製品紹介」

中京化成工業（株）

岡田 和広氏、村瀬 圭祐氏、荒木 雄也氏

大学院生による研究紹介

岐阜大学 吉田研究室

名古屋大学 湯川研究室

豊田高専 浅井研究室

名古屋工業大学 北村研究室

5. 総会付帯行事

日時 2024年4月23日（火）13:25～16:05

会場 名古屋工業大学4号館ホール

参加者数 47名

支部賞受賞講演

「量産プレスラインにおけるリアルタイム金型破損検知と自動寸法調整の実用化」

株式会社東海理化電機製作所 青山 将之 氏

特別講演会

「鍛造の展望」 株式会社フォージネット 森下 弘一 氏

「名古屋市工業研究所の紹介」

名古屋市工業研究所 山岡 充昌 氏

6. 見学会

(1) 第130回

「サクラ工業（株）パイプ成形ライン見学」

日時 2024年10月18日（金）13:30～16:00

会場 サクラ工業（株）本社工場 参加者数 20名

会社概要説明

工場見学

(2) 第131回

「三菱自動車工業（株）金型づくりにおけるDXの取り組み」

日時 2024年12月9日（月）13:30～16:00

会場 JFE スチール（株）治工具工場

参加者数 23名

会社・工場概要説明

話題提供

「金型づくりのDX推進状況 ～DXを事務所から

現場へ～」 三菱自動車工業（株）高橋 大悟氏

工場見学

7. 懇談会

(1) 第97回 塑性加工懇談会

「塑性加工分野へのAM技術応用の可能性」

日時 2024年11月29日（火）13:20～17:00

会場 ウィンクあいち1003会議室 Web 併用

参加者数 25名

「ものづくりにおける現工法（大人）が新工法 AM

（幼児）を育てられるのか？」～デジタル製造ソリューション（AM）へのマインドチェンジ～

（社）日本AM協会 澤越 俊幸 氏

「アルミニウムダイカスト金型へのAM技術適用例」

（株）豊田自動織機 佐藤 良輔 氏

「ダイス鋼系積層造形用粉末の開発」

大同特殊鋼（株） 小川 翼 氏

「ワイヤレーザDED方式金属3Dプリンタを活用した

金型への適用事例紹介」

三菱電機（株） 山田 湧太 氏

(2) 第98回 塑性加工懇談会

「東海から発信する塑性加工技術」

日時 2025年1月28日（月）13:00～16:50

会場 ウィンクあいち1103会議室

参加者数 19名

「SDGs・カーボンニュートラルに貢献する鍛造技術」

名古屋大学名誉教授 石川 孝司氏

「不均一変形試験片からの降伏関数のパラメータ同定」

大同大学 西脇 武志 氏

「超ハイテンの冷間成形技術の開発」

日本製鉄㈱ 伊藤 康弘 氏
「高強度鋼のテーラードブランク接合部割れ予測技術の
開発」
フタバ産業㈱ 南 風香 氏

8. セミナー

第37回塑性加工セミナー

「基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（板成形3回コー
ス）」

「実験で理解する板成形（1回目）」

日時 2024年7月18日（木）、19日（金）9:00～17:00

会場 大同大学滝春校舎A棟14階交流室
受講者数 5名

講師 戸田 宗敬 氏、岩田 隆道 氏、蔦森 秀夫 氏、
西脇 武志 氏、森下 忠晃 氏

「演習で学ぶ塑性力学の基礎（板成形コース）（2回目）」

日時 2024年8月26日（月）、27日（火）9:00～17:00

会場 名古屋工業大学3号館0321、0322教室
受講者数 3名

講師 石川 孝司 氏、金子 光司 氏、田中 繁一 氏、
小森 和武 氏、西脇 武志 氏、松井 正仁 氏

「シミュレーションで確かめる板成形（3回目）」

日時 2024年9月5日（木）、6日（金）9:00～17:00

会場 大同大学情報センターB303 演習室
受講者数 3名

講師 杉友 宜彦 氏、岩田 隆道 氏、
小森 和武 氏、五十川 幸宏 氏

「基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（鍛造3回コース）」

「実験で理解する鍛造加工（1回目）」

日時 2024年7月16日（火）、17日（水）9:00～17:00

会場 名古屋工業大学11号館2階 会議室
受講者数 7名

講師 北村 憲彦 氏、湯川 伸樹 氏、早川 邦夫 氏、
伊藤 樹一 氏、石原 貞男 氏、竹内 雅彦 氏

「演習で学ぶ塑性力学の基礎（鍛造コース）（2回目）」

日時 2024年8月26日（月）、27日（火）9:00～17:00

会場 名古屋工業大学3号館0321教室
受講者数 8名

講師 北村 憲彦 氏、湯川 伸樹 氏、田中 繁一 氏、
早川 邦夫 氏、石川 孝司 氏、団野 敦 氏

「シミュレーションで確かめる鍛造加工（3回目）」

日時 2024年9月5日（木）、6日（金）9:00～17:00

会場 大同大学情報センターB302 演習室
受講者数 7名

講師 五十川 幸宏 氏、金 秀英 氏、
北村 憲彦 氏、湯川 伸樹 氏

9. シンポジウム

第358回 「金型寿命向上に有効な表面処理技術の最前線」

日時 2024年9月13日（金）10:00～17:00

会場 名城大学天白キャンパス タワー75
15階レセプションホール

参加者数 73名

「冷間鍛造金型材料の変形、損傷および疲労挙動と工具

寿命評価」

静岡大学

早川 邦夫 氏

「鍛造用金型表面状態と疲労寿命特性」

(株)ニチダイ

村井 映介 氏

「パンチ刃先Rがおよぼす工具寿命への影響」

(株)秦野精密

淵脇 健二 氏

「金型向け表面処理の動向について」

オーエスジー(株)

福井 茂雄 氏

「ハードコート用ターゲット材の膜特性と寿命」

大同特殊鋼(株)

戸塚 巡 氏

「窒化処理した熱間工具鋼の特性」

日本パーカライジング(株)

石塚 はる菜 氏

「超高強度鋼板のピアス加工時のパンチ損傷に及ぼす
表面処理の影響」

(株)本田技術研究所 興津 貴隆 氏

10. 新進部会

(1) 第52回討論会

「塑性加工学会支部間若手交流会」

日時 2024年10月21日（月）15:00～16:30

会場 岐阜大学 Web 併用

東北・北海道支部、北陸支部、北関東・信越支部、
東関東支部、東海支部（新進部会）、関西支部

第53回討論会

「若手討論会 ～塑性加工を活用した身近なモノづくり～」

日時 2024年12月19日（木）13:30～16:30

会場 豊田高専

参加者数 42名

(2) スタッフ研修会

2024年12月4日（水）、5日（木）

新潟県 燕市、三条市

工場見学

藤次郎株式会社、

株式会社武田金型製作所

施設見学

燕市産業史料館

(3) 30周年記念イベント

日時 2025年2月21日（金）15:00～19:00

会場 大同大学本館A棟14階交流室・ラウンジ

参加者数 30名

〔3〕九州支部

1. 総会

日時

2024年6月28日（金）

会場

熊本市市民会館

参加者数 26名

委任状 37名

2. 第44期商議員・第149回幹事会合同会議

日時

2024年6月28日（金）

会場

熊本市市民会館

参加者数 22名

3. 2024年度企画小委員会・第150回幹事会合同会議

日時

2024年9月3日（火）

会場

九州工業大学百周年中村記念館

参加者数 16名

4. 第151回幹事会

日時

2024年11月10日（日）

会場

琉球大学共通教育棟

		参加者数 13 名	第 50 回	
5. 技術懇談会			日時	2025 年 3 月 10 日 (月)
(1) 第 110 回「計測と数値シミュレーション, 熊本の現状」		2024 年 6 月 28 日 (金)	会場	岡山国際交流センター
日時				参加者数 : 12 名
会場		熊本市民会館		
		参加者数 22 名	〔5〕 北陸支部	
講演 :			1. 支部総会	
「積層構造体の結晶塑性解析」			日時	2024 年 6 月 14 日 (金)
	熊本大学 眞山 剛 氏		会場	Web 開催
「爆発加工研究の紹介」				参加者数 13 名
	熊本大学 田中 茂 氏		2. 商議員会	
「爆発・衝撃現象の数値シミュレーション」			第 1 回 商議員会	
	熊本高等専門学校 西 雅俊 氏		日時	2024 年 6 月 14 日 (金)
6. 見学会			会場	Web 開催
(1) 日時 2024 年 6 月 28 日 (金)				参加者数 11 名
			3. 幹事会	
場所 熊本城周辺			第 1 回 幹事会	
参加者数 22 名			日時	2024 年 6 月 14 日 (金)
			会場	Web 開催
〔4〕 中国・四国支部				参加者数 10 名
1. 総会			4. 技術懇談会	
日時	2024 年 4 月 30 日 (火)		第 81 回技術懇談会 「アルミ産業の環境への取り組み」	
会場	ピュアリティまきび(岡山県)		日時	2024 年 7 月 5 日 (金)
	参加者数 : 14 名		会場	富山大学高岡キャンパス+Web
2. 第 40 期商議員会				参加者数 47 名
第 1 回			講演	
日時	2024 年 4 月 24 日 (月)		「AI 産業の環境への取り組み」	
会場	ピュアリティまきび(岡山県)			株式会社 UACJ 箕田 正 氏
	参加者数 : 14 名		「自動車向けアルミニウム製品のカーボンニュートラルに	
第 2 回			おけるアイシン軽金属の取り組み」	
日時	2024 年 12 月 11 日 (水)		アイシン軽金属株式会社 吉田 朋夫 氏	
会場	Web 開催		5. 見学会	
	参加者数 15 名		第 67 回見学会	
3. 塑性加工研究会			日時	2024 年 7 月 5 日 (金)
日時	2024 年 4 月 30 日 (火)		会場	富山大学高岡キャンパス
会場	ピュアリティまきび(岡山県)			参加者数 15 名
	参加者数 : 15 名		6. 講演会	開催中止
講演 :			7. 特別講演会	開催中止
「バウシंगाー効果活用による自動車部品の寸法精度変動				
低減技術」			〔6〕 北関東・信越支部	
	JFE スチール株式会社 飛田 隼佑氏		1. 総会	
「TRIP 鋼大変形域の加工硬化と損傷挙動の解明」			第 22 回	
	鳥取大学 松野 崇 氏		会場	日時 2024 年 6 月 28 日 (金)
4. 第 1 回支部講演会				埼玉県男女共同参画推進センター
日時	2024 年 12 月 24 日 (火)		参加者数	WithYou さいたま 視聴覚室
会場	岡山理科大学 50 周年記念館			21 名+委任状 65 名
	参加者数 : 18 名		2. 商議員会	
5. 岡山新材料技術融合フォーラム (後援行事)			第 23 回	
第 48 回			会場	日時 2024 年 6 月 28 日 (金)
日時	2024 年 5 月 17 日 (金)			埼玉県男女共同参画推進センター
会場	(株)クラレ くらしき研究センター		参加者数	WithYou さいたま 視聴覚室
	参加者数 : 15 名			21 名
第 49 回			3. 幹事会	
日時	2024 年 11 月 28 日 (木)		第 57 回	
会場	岡山国際交流センター		会場	日時 2024 年 6 月 28 日 (金)
	参加者数 : 15 名			埼玉県男女共同参画推進センター

- WithYou さいたま 視聴覚室
参加者数 19 名
第 58 回 日時 2024 年 9 月 13 日 (金)
会場 対面および web 開催 貸会議室 6F 会議室 8F
参加者数 対面 11 名 + web 5 名
第 59 回 (追加開催) 2024 年 12 月 24 日 (火)
会場 web 開催
参加者数 13 名
第 60 回 2025 年 3 月 27 日 (木)
会場 対面および web 開催 貸会議室 6F 会議室 8F
参加者数 対面 12 名 + web 4 名
4. 公開講演会
日時 2024 年 6 月 28 日 (金)
会場 埼玉県男女共同参画推進センター
WithYou さいたま 視聴覚室
「塑性加工技術の指導・普及と学会活動への貢献
副題：長野県の塑性加工とともに
～CAE 解析から金属積層技術でモノづくりを支援中～」
さかきテクノセンター センター長 工藤誠一 氏
「賛助会員企業様 ご紹介」
株式会社オギハラ、株式会社スギムラ精工、
ハイリマレリジヤパン株式会社、株式会社ベンカン機工、
ボッシュ株式会社、株式会社ミツバ
5. 技術講演会
第 15 回 技術講演会 2024 年 10 月 7 日 (月)
会場 上板塑性株式会社
「上板塑性株式会社の紹介」
代表取締役社長 武山 睦子氏
「冷間鍛造成形技術」
技術部 武山 英之氏
「最新の研究内容の紹介」
技術部 武山 英之氏
参加者数 34 名
6. 北関東・新潟ブロック企画
第 28 回研究会 日時 2024 年 10 月 7 日 (月)
(第 15 回技術講演会と同時開催)
会場 上板塑性株式会社
参加者数 34 名
第 28 回見学会 日時 2024 年 10 月 7 日 (月)
会場 上板塑性株式会社
参加者数 34 名
第 29 回研究会 日時 2025 年 3 月 7 日 (金)
北関東の塑性加工の聖地を訪ねる シリーズ 3 (栃木篇)
「栃木真岡の SL と絞り成形技術を巡る」
会場 芳賀工業団地、真岡駅 SL キューロク館、
株式会社神戸製鋼所 真岡製造所
「株神戸製鋼所 真岡製造所の紹介」
技術紹介 1 「アルミニウム缶胴材の絞り成形時の耳形
成に及ぼす摩擦力の異方性の影響」
技術紹介 2 「サーボプレスのパルスモーションによる
6000 系アルミニウム合金板の深絞り性向上」
参加者数 34 名

- 第 29 回見学会 日時 2025 年 3 月 7 日 (金)
会場 株式会社神戸製鋼所 真岡製造所
参加者数 34 名
7. 長野ブロック企画
令和 6 年度第 1 回幹事会
日時 2024 年 7 月 19 日 (金)
会場 テクノプラザ おおみや 信州大学サテライトキャンパス
参加者数 9 名
第 62 回技術講習会 日時 2024 年 6 月 12 日 (水)
会場 さかきテクノセンター 大研修室
「製造現場のトラブル解決に向けた金属材料の評価・
分析技術セミナー」
パルステック工業株式会社 伊藤 通氏
株式会社島津製作所 垣尾尚史氏
日本電子株式会社 中嶋香織氏
参加者数 29 名
第 63 回技術講習会 日時 2024 年 12 月 6 日 (金)
会場 工業技術総合センター (岡谷)
「金型の高精度加工を実現する材料・工具・機械」
株式会社プロテリアル 阿部行雄氏
株式会社 MOLDINO 木野晴喜氏
安田工業株式会社 土井基夢氏
参加者数 43 名
第 64 回技術講習会 日時 2025 年 2 月 26 日 (水)
会場 工業技術総合センター (岡谷)
「難削材加工油剤の開発事例」
出光興産株式会社 営業研究所 慈道陽一郎氏
参加者数 52 名
8. 若手の集う会
若手工場見学 (第 28 回見学会同時開催)
日時 2024 年 10 月 7 日 (月)
会場 上板塑性株式会社
若手工場見学 (第 29 回見学会同時開催)
日時 2025 年 3 月 7 日 (金)
会場 株式会社神戸製鋼所 真岡製造所
関東地域 3 支部合同若手学生・技術者交流会
日時 2024 年 12 月 11 日 (水)
会場 RaiBoC Hall 6 階
(さいたま市民会館おおみや) 集会室 9
講演「仕事紹介と学生時代から現在までを振り返って」
日産自動車株式会社 原田 英人氏
発表件数 25 件
参加者数 43 名
- 〔7〕 東関東支部
1. 支部総会
日時 2024 年 4 月 26 日 (金)
会場 産業技術総合研究所 つくば中央事業所東地区
出席者数 (委任状含) 109 名
2. 商議員会
第 84 回
日時 2024 年 4 月 26 日 (金)
会場 産業技術総合研究所 つくば中央事業所東地区

- 参加者数 18 名
- 第85回
日時 2024年9月6日(金)
会場 NIMS 先進構造材料研究センター
参加者数 14 名
- 第86回
日時 2024年12月12日(木)
会場 Web 開催(Microsoft Teams)
参加者数 16 名
3. 技術懇談会・見学会
第71回技術懇談会・見学会
日時 2024年4月26日(金)
会場 産業技術総合研究所 つくば中央事業所東地区
参加者数 28 名
「産業総合技術研究所の研究動向」
(1)「技能継承へ向けた加工技術情報体系化への試み」
製造技術研究部門 栗田 恒 氏
(2)「サーキュラーエコノミーに関する研究」
製造技術研究部門 松本 光崇 氏
(3)「製造現場支援 CPS とつながる向上モデルラボ」
インダストリアルCPS 研究センター 古川 慈之 氏
(4)「産総研における最近の塑性加工研究の動向について」
インダストリアルCPS 研究センター 梶野 智史 氏
(5) 見学会: 産業技術研究センター
- 第72回技術懇談会・見学会
日時 2024年9月6日(金)
会場 NIMS 先進構造材料研究センター
参加者数 21 名
「水素脆性・遅れ破壊」
(1)「高強度鋼の水素脆化における潜伏期から破壊に至るまでの水素と格子欠陥の挙動解析」
上智大学 高井 健一 氏
(2)「遅れ破壊特性の評価・解析手法」
東北大学 秋山 英二 氏
(3)「耐遅れ破壊特性に優れた超高強度ボルトの開発事例」
NIMS 木村 勇二 氏, 井上 忠信 氏
(4) 見学会: NIMS 施設見学
4. 若手学生研究交流会 (関東地域3支部共催)
日時 2024年12月11日(水)
会場 RaiVoC Hall (さいたま市民会館おおみや)
参加者数 43 名 (学生 30 名, 一般 13 名)
ポスター発表 25 件
- 〔8〕 東京・南関東支部
1. 支部総会
日時 2024年4月23日(火)
会場 日本大学駿河台キャンパス
出席者数: 28 名 (委任状: 137 名)
2. 幹事・商議委員会
第1回
日時 2024年9月5日(木)
会場 国士舘大学世田谷キャンパス/zoomによる
対面・オンラインのハイブリッド開催
参加者数 18 名
- 第2回
- 日時 2025年3月24日(月)
会場 国士舘大学世田谷キャンパス/zoomによる
対面・オンラインのハイブリッド開催
参加者数 16 名
3. 幹事会
第1回
日時 2024年6月20日(金)
会場 国士舘大学世田谷キャンパス/zoomによる
対面・オンラインのハイブリッド開催
参加者数 15 名
- 第2回
日時 2024年12月19日(木)
会場 国士舘大学世田谷キャンパス/zoomによる
対面・オンラインのハイブリッド開催
参加者数 10 名
- 第3回
日時 2025年3月4日(火)
会場 国士舘大学世田谷キャンパス/zoomによる
対面・オンラインのハイブリッド開催
参加者数 9 名
4. 技術フォーラム
(1) 第24回「DX 技術を活用したプレス加工の生産性向上」
日時 2024年4月23日(火)
会場 日本大学駿河台キャンパス
参加者数 31 名
- ①「プレスライン用 SCADA システム」
アイダエンジニアリング(株) 八幡 修 氏
- ②「プレス量産ラインでの金型センシングシステムの運用事例」
東海理化(株) 森 龍三 氏
- ③「プレス加工 DX を目指すボルトセンサを使用したデジタル化事例」
(株)アデック 久野 拓律 氏
- (2) 第25回「塑性加工に対するライバル技術の挑戦」
＜2024 年度塑性加工春季講演会併設企画＞
日時 2024年5月16日(木)
会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
参加者数 18 名
- ①「自動車産業における車体のマルチマテリアル化と接合技術動向」
日産自動車(株) 樽井 大志 氏
- ②「ダイカスト用合金の特性と最近の動向」
日軽エムシーアルミ(株) 北岡 山治 氏
- ③「金属 3D 造形機の技術事例」
(株)ソディック 宮下 健一郎 氏
- ④「最新レーザ溶接ソリューションと工程改革事例のご紹介」
(株)アマダ 神崎 大輔 氏
5. 2024 年度賛助会員技術発表会
「電動化社会の実現に向けた最新の塑性加工シミュレーション, 計測技術」
日時 2024年11月29日(金)
会場 日本大学理工学部駿河台校舎
参加者数 32 名
- ①「日産自動車における電動化と塑性加工技術への期待」

- 日産自動車(株) 西村 公男 氏
- ②「計測融合 CAE と AI サロゲートモデルによる
デジタルツインソリューション」
(株)先端力学シミュレーション研究所 大浦 賢一 氏
- ③「金属材料のマルチスケール計測評価技術」
JFE テクノリサーチ(株) 占部 俊明 氏
- ④「塑性加工シミュレーションの高度化と AI 活用
の最新動向」
SCSK(株) 星 雅人氏 氏
6. 2024 年度賛助会員技術交流会
日時 2024 年 11 月 29 日 (金)
会場 日本大学理工学部駿河台校舎カフェテリア
参加者数 21 名
7. 新進部会
(1) 関東地域三支部新進部会 若手学生研究交流会 (北
関東・信越支部, 東関東支部との共催)
日時 2024 年 12 月 11 日 (水)
会場 (公財) さいたま市文化振興事業団 RaiBoC Hall
参加者数 43 名
- ① 講演「仕事紹介と学生時代から現在までを振
り返って」
日産自動車(株) 原田 英人 氏
- ② ポスターセッション (25 件)

〔9〕 東北・北海道支部

1. 支部総会・講演会
日時 2024 年 6 月 7 日 (金) 14:00-15:00
会場 東北大学青葉山キャンパス るつぽホール
参加者数 15 名 (委任状 24 通)
2. 商議員会
2024 年度第一回商議員会議
日時 2024 年 5 月 23 日 (木)
会場 メール審議
2024 年度第二回商議員会議
日時 2024 年 7 月 12 日 (金)
会場 メール審議
3. 特別講演会
日時 2024 年 6 月 7 日 (金) 15:30-16:30
会場 東北大学青葉山キャンパス るつぽホール
「CoCrMo 合金の押出し工具への適用」
富山大学 船塚 達也 氏
参加者数: 29 名
4. 若手研究発表会
日時 2024 年 12 月 5 日 (木) 13:00-20:30
会場 秋田温泉プラザ
参加者数 32 名
発表件数 13 件
5. 工場見学会
2024 年度工場見学会
日時 2024 年 10 月 22 日 (金) 14:30-16:30
会場 テクノメタル株式会社 二本松工場
参加人数 11 名

IV. 分 科 会 関 係

2024 年度分科会・技術分科会・研究委員会活動状況

機関名	主査・委員長	設立年月	委員数	研究会・ 見学会 等開催数	運営 委員会等 開催数
[1] ロールフォーミング分科会	長町 拓夫	1973.11.20	43	0	0
[2] 圧延工学分科会	柳田 明	1975.05.29	40	3	3
[3] プロセス・トライボロジー分科会	松本 良	1976.08.25	39	4	4
[4] チューブフォーミング分科会	寺前 俊哉	1978.02.22	95	3	4
[5] 板材成形分科会	葛森 秀夫	1979.05.24	46	4	3
[6] 鍛造分科会	松本 良	1988.02.20	132	6	4
[7] 高エネルギー速度加工分科会	森 昭寿	1984.02.25	32	1	1
[8] プラスチックプロセス分科会	富地 智章	1986.02.26	23	3	5
[9] 半溶融・半凝固加工分科会	西田 進一	1988.02.19	55	0	1
[10] 粉体加工成形プロセス分科会	橋井 光弥	1989.02.20	24	2	1
[11] 押出し加工分科会	星野 倫彦	1996.02.16	20	1	1
[12] 金型分科会	相澤 龍彦	2002.04.26	61	1	1
[13] プロセッシング計算力学分科会	黒田 充紀	2005.04.01	74	4	3
[14] ナノ・マイクロ加工分科会	白鳥 智美	2005.06.01	43	1	1
[15] ボラス材料分科会	吉村 英徳	2015.04.01	30	2	0
[16] プロセス可視化・知能化技術分科会	楊 明	2017.04.01	47	1	1
[17] 医療材料加工分科会	吉田 佳典	2020.04.01	17	0	0
[18] レーザ加工分科会	麻 寧緒	2020.04.01	24	2	7
[19] CFRP成形加工分科会	米山 猛	2012.04.01	24	1	0
[1] 伸線技術分科会 (技術分科会)	柚賀 正雄	1976.02.18	106	1	2
(2024 年 8 月 31 日現在)			合計	975	40

〔1〕 ロールフォーミング分科会

(主査: 長町 拓夫, 幹事: 岡部 能知, 顧問: 木内 学)

1. 出版物
「塑性加工特別技術選書 新版・先進ロール成形」販売
2. その他の事業・活動
(1) 年間展望「ロール成形」を執筆
(2) 分科会ホームページ更新
(3) 春季講演会, 連合講演会参加
その他本部, 支部の企画に協力

〔2〕 圧延工学分科会

(主査: 柳田 明,

幹事: 中村 洋二・上野 聡・兼子 毅・瀬川 明夫)

1. 運営委員会

第 1 回 日時 2024 年 7 月 5 日 (金)
会場 東京電機大学 東京千住キャンパス,
Web ハイフレックス開催
参加者数 15(3)名 ()はWeb 参加者

第 2 回 日時 2024 年 12 月 6 日 (水)
会場 東京電機大学 東京千住キャンパス,
Web ハイフレックス開催
参加者数 13(2)名 ()はWeb 参加者

第 3 回 日時 2025 年 3 月 13 日 (木)
会場 東京電機大学 東京千住キャンパス,
Web ハイフレックス開催
参加者数 13(1)名 ()はWeb 参加者

2. 研究会

第 145 回 日時 2024 年 7 月 5 日 (金)

- 会場 東京電機大学 東京千住キャンパス
参加者数 21名
- 主題：冷却
「核沸騰および膜沸騰熱伝達のデータベース構築と機械学習を活用した予測手法の検討」
福井大学 永井 二郎 氏
「移動高温固体へ傾斜衝突する液滴列の流動可視化および熱伝達特性」
日本製鉄（株） 建部 勝利 氏
「Advanced strip cooling technology for hot strip mills for maximum metallurgical flexibility, high cooling rates and for saving of alloying elements」
プライメタルズテクノロジーズジャパン（株）
Konrad Krimpelstaetter 氏
「表面性状が冷却特性に及ぼす影響」
JFE スチール（株） 福田 啓之 氏
「二流体フラットスプレー冷却実験における移動高温鋼材の非定常沸騰熱伝達特性」
日本製鉄（株） 仁井谷 洋 氏
- 第146回 日時 2024年12月6日(水)
会場 東京電機大学 東京千住キャンパス
参加者数 26名
主題：酸化スケール（熱延材の表面性状に影響を与える諸特性）
「酸化スケールの熱物性評価と熱抵抗の検討」
芝浦工業大学 遠藤 理恵 氏
「高圧デスケリングにおける噴射距離が液滴挙動に及ぼす影響」
JFEスチール（株） 田村 雄太 氏
「冷却中における酸化スケールの内部応力挙動のその場測定」
（株）神戸製鋼所 山田 遥平 氏
「鉄スケールの等温相変態に伴う応力変化、および熱履歴・組織の影響」
日本製鉄（株） 日高 康善 氏
- 第147回 日時 2025年3月13日(木)
会場 東京電機大学 東京千住キャンパス
参加者数 23名
主題：表面つくりこみ
「圧延ロール面への機能性微細パターンへのフォトリソグラフィ加工」
豊田工業大学 佐々木 実 氏
「鋼材表面疵の発生温度域推定技術の開発」
山陽特殊製鋼（株） 大場 康英 氏
「電解コンデンサ用高純度アルミニウム箔の鉛の表面偏析」
（株）UACJ 大澤 伸夫 氏
「表面検査における過検出の抑止に向けた光学的アプローチ」
JFE スチール（株） 塚本 勇介 氏
3. その他の事業活動
(1) 会誌「ぶらすとす」年間展望「圧延」を執筆
(2) 新塑性加工技術シリーズ「圧延」の出版
(3) 各種学会賞、フェローの推薦
(4) 第188回塑性加工工学講座「圧延加工の基礎と応用」
(実行：圧延工学分科会)
- 〔3〕 プロセス・トライボロジー分科会
(主査：松本 良，幹事：吉川泰晴)
1. 定例総会
日時 2024年7月9日
会場 名城大学天白キャンパス
参加者数 12名
2. 運営委員会
第115回運営委員会
日時 2024年7月9日
会場 名城大学天白キャンパス・Zoom ハイブリッド開催
参加者数 9名
第116回運営委員会
日時 2024年10月15日
会場 サイエンスヒルズこまつ
参加者数 9名
第117回運営委員会
日時 2024年12月25日
会場 Web 開催 (Zoom)
参加者数 9名
3. 研究会
第169回研究会
日時 2024年7月9日
会場 名城大学天白キャンパス
「2023年文献に見るプロセス・トライボロジー研究開発の最新動向」
参加者数 18名
第172回研究会
日時 2024年10月23日
会場 サイエンスヒルズこまつ
「鍛造における固体潤滑」
参加者数 18名
第173回研究会
第10回プロセス・トライボロジー入門セミナーとして開催 (4. セミナー参照)
4. セミナー
第10回プロセス・トライボロジー入門セミナー
日時 2025年1月27日
会場 名城大学天白キャンパス
「入門プロセス・トライボロジー」
参加者数 43名
5. その他
会誌「ぶらすとす」(2024年8月号) 年間展望執筆
トライボロジー文献データベースの更新
塑性加工およびトライボロジーに関する国際情報の提供
インターネットホームページによる情報提供
- 〔4〕 チューブフォーミング分科会
(主査：寺前 俊哉，幹事：梶川 翔平・奥出 裕亮・牧山 高大)
1. 総会
日時 2024年7月30日(火)
会場 芝浦工業大学およびWebex Meetings (ハイブリッド)
参加者数 35名 (うち、オンライン参加者6名)
2. 運営委員会
第1回 日時 2024年7月30日(火)

- 会場 芝浦工業大学および
Webex Meetings (ハイブリッド)
- 第 2 回 日時 2024 年 11 月 22 日 (金)
会場 株式会社 KMCT 秦野工場および
Webex Meetings (ハイブリッド)
- 第 3 回 日時 2025 年 3 月 17 日 (月)
会場 株式会社三五および
Webex Meetings (ハイブリッド)
3. 研究会・見学会
- 第 164 回 日時 2024 年 7 月 30 日 (火)
会場 芝浦工業大学および
Webex Meetings (ハイブリッド)
参加者数 35 名 (うち、オンライン参加者 6 名)
講演：
「溶接不要で接続可能なフランジ」
イハラサイエンス株式会社 村川 達也 氏
「塑性流動結合技術とそのチューブフォーミング関連技術への応用」
村上技術士事務所 村上 碩哉 氏
「ステンレス製配管継手部品における表面改質」
芝浦工業大学 青木 孝史朗 氏
見学会：
生産加工プロセス研究室・
ものづくりセンター・テクノプラザ
- 第 165 回 日時 2024 年 11 月 22 日 (金)
会場 株式会社 KMCT 秦野工場および
Webex Meetings (ハイブリッド)
参加者数 27 名 (うち、オンライン参加者 4 名)
講演：
「液圧成形による超伝導加速空洞の製造」
高エネルギー加速器研究機構 山中 将 氏
「新しい引抜き法による注射針、医療用ステント用極細径薄肉管の製造」
東海大学 吉田 一也 氏
「蚊のバイオミメティクスによる中空マイクロニードルの成形加工」
関西大学 青柳 誠司 氏
「(株)KMCT 秦野工場概要・製品のご紹介」
株式会社 KMCT 細木 哲郎 氏
見学会：
株式会社 KMCT 秦野工場
- 第 166 回 日時 2025 年 3 月 17 日 (月)
会場 株式会社三五 (本社) および
Webex Meetings (ハイブリッド)
参加者数 36 名 (うち、オンライン参加者 4 名)
講演：
「ボールおよびトーラス形状工具を用いた薄肉銅管の回転縮径加工」
電気通信大学 金子 泰山 氏
「塑性加工プロセスの自律最適化と自動技術伝承」
岐阜大学 吉田 佳典 氏
「ダイレス可変断面管曲げ成形法による断面形状が長手方向で異なる湾曲した角管の成形」
豊田中央研究所 大坪 将士 氏
「7000 系アルミニウム合金製オートバイ用テーパードハンドルの製造」
静岡大学 早川 邦夫 氏
「(株)三五の会社紹介」
株式会社三五 陣内 雄士 氏, 村上 章 氏

- 見学会：
株式会社三五
4. その他の事業
- (1) 第 263 回塑性加工技術セミナーへの協力
「チューブフォーミングの基礎と実際」
ー 新塑性加工技術シリーズのテキスト使用 ー
日時 2024 年 9 月 4 日 (水)
会場 Webex Meetings (オンライン)
参加者数 27 名
- (2) 「ぶらすとす」への寄稿
・年間展望「チューブフォーミング」(2024 年 9 月号)
- (3) 第 11 回 国際会議 TUBEHYDRO2024
日時 2024 年 11 月 3 日～6 日
会場 Orakai Songdo Park Hotel (仁川, 韓国)
参加者数
- 〔5〕 板材成形分科会
(主査：薦森 秀夫, 幹事：飯塚 高志, 乃万 暢賢)
1. 総会
日時 2024 年 4 月 25 日 (金)
会場 大同大学 B0401 教室+Web 会議システム
(Webex) を用いたハイブリッド開催
参加者数 39 名
2. 運営委員会
1) 2024 年 5 月 16 日 (木)
国立オリンピック記念青少年総合センター 307 室
参加者数：9 名
2) 2024 年 11 月 8 日 (金)
琉球大学
参加者数：9 名
3. 講座
第 185 回塑性加工学講座
「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」
日時 2024 年 10 月 10 日 (木), 10 月 11 日 (金)
会場 オンライン Webex
参加者数 30 名
- 第 186 回塑性加工学講座
「板材成形の基礎と応用 ～応用編～」
日時 2024 年 11 月 14 日 (木), 11 月 15 日 (金)
会場 オンライン Webex
参加者数 31 名
4. 総会・研究会・セミナー
第 88 回 SMF セミナー「デジタル画像相関法を用いた板成形技術の高度化」
日時 2024 年 4 月 25 日 (金)
会場 大同大学 B0401 教室+Web 会議システム
(Webex) を用いたハイブリッド開催
参加者数 39 名
講演：
「デジタル画像相関法を用いた弾塑性有限要素解析のデータ同化」
(株)構造計画研究所 綿引 壮真 氏
「DIC 技術によるせん断加工の可視化」
(株)JSOL 功刀 厚志 氏

「板材成形に関連する非接触三次元変形計測技術の活用事例」

丸紅情報システムズ(株) 青木 壮太 氏

「面内引張曲げ試験による高張力鋼板の大ひずみ域硬化曲線と伸びフランジ成形限界の調査」

広島大学 日野 隆太郎 氏

「不均一変形試験片からの降伏関数のパラメータ同定」

大同大学 西脇 武志 氏

第89回SMFセミナー「スプリングバックを究めるー高精度予測から時間依存現象までー」

日時 2024年12月6日(金)

会場 TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前+
Web 会議システム(Webex)を用いたハイブリッド
開催

参加者数 27名

講演:

「スプリングバックの高精度予測のための材料モデル」

(株)CEM 研究所 吉田 総仁 氏

「板成形CAEを活用したスプリングバック発生メカニズム
分析と対策」

オートフォームジャパン(株) 小川 孝行 氏

「金属板の時間依存スプリングバック挙動とその結晶塑性
有限要素解析」

京都大学 浜 孝之 氏

「超高張力鋼板プレス成形品のスプリングバック後の形状
変化とその低減方法」

JFE スチール(株) 藤井 祐輔 氏

「金属板の曲げにおけるスプリングバックと時間依存ス
プリングバックに及ぼす曲げ保持の影響」

広島大学 日野 隆太郎 氏

第6回イブニングセミナー「JFE スチール(株) 自動車部品向
けプレス成形工法の開発事例と、塑性加工にかかわる研究
分野の紹介」

日時 2025年3月6日(木)

会場 オンライン Teams

参加者数 26名

講演:

「会社紹介」

JFE スチール(株) 井上 奈穂 氏

「自動車部品向けプレス成形工法の開発事例と、塑性加工に
かかわる研究分野の紹介」

JFE スチール(株) 三宅 弘人 氏

5. その他

会誌「ふらすとす」年間展望「板材成形」を執筆

〔6〕 鍛造分科会

(主査: 松本 良, 幹事: 吉田佳典)

1. 総会

第57回 日時 2024年5月29日(水)

会場 草津市

参加者数 44名

2. 運営委員会

第172回 日時 2024年5月28日(火)

会場 草津市・Web

参加者数 35名

第173回 日時 2024年10月23日(水)

会場

小松市・Web

参加者数 31名

第174回

日時

2025年2月4日(火)

会場

立川市・Web

参加者数 27名

3. 研究集会

第115回「熱間鍛造工程の稼働状況と製品品質の可視化」

日時 2024年5月29日(水)

会場

草津市

参加者数 49名

第116回「北陸におけるもの造り」

日時 2024年10月23日(水)

会場

小松市

参加者数 53名

4. 講演会

(1) 鍛造実務講座

第52回「鍛造製品の競争力向上に資する先端技術」

日時 2025年2月4日(火)～5日(水)

会場

立川市

参加者数 71名

(2) 本部企画, 分科会実行

第260回塑性加工技術セミナー

「鍛造入門セミナー(演習付き)」

日時 2024年6月3日(月)～4日(火)

会場

京都市

参加者数 56名

第187回塑性加工学講座

「鍛造加工の基礎と応用」

日時 2024年12月17日(火)～18日(水)

会場

京都市

参加者数 37名

第359回塑性加工シンポジウム

「金型の新しい可能性を開く最先端のものづくり技術」

日時 2024年12月2日(月)

会場

名古屋市

参加人数 39名

5. 研究班活動

工具研究班, 事例研究班, 鍛造材料研究班, 鍛造知能化研究
班, 鍛造技術温故知新研究班それぞれに研究班集会を開催

6. 「第20回最優秀鍛造技術者賞」の顕彰

日時 2024年5月29日(水)

会場

草津市

受賞者 1名

参加者数 45名

7. その他

・会誌「ふらすとす」年間展望「鍛造2023年報告」の執筆

・分科会会報「Bulk Forming」の発行(3回)

・第75回塑性加工連合講演会にてテーマセッション「カーボ
ンニュートラル社会における鍛造技術」の開催

・国際冷間鍛造グループ(ICFG)との連携

・精密鍛造国際学術賞の選考支援

〔7〕 高エネルギー速度加工分科会

(主査：森昭寿，幹事：長谷部忠司・山下実・岡川啓悟・西雅俊)

1. 研究会

第59回

講演：

「Explosive welding of dissimilar metals, Optimized welding conditions」

Annamalai University (India)

Saravanan Somasundaram 氏

「High-strain rate loading of additively manufactured TPMS metamaterials」

University of Maribor (Slovenia)

Nejc Novak 氏

日時 2024年7月18日(木)

会場 熊本大学 + Zoom (ハイブリッド会議)

参加者数 17名

2. 総会

第59回

日時 2024年7月18日(木)

会場 熊本大学 + Zoom (ハイブリッド会議)

参加者数 8名

3. その他

・年間展望「高エネルギー速度加工」を執筆

〔8〕 プラスチックプロセス分科会

(主査：宮地智章，運営・会計幹事：藤川勝也)

1. 運営委員会

第169回 日時

2024年6月7日(金)

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター カフェテリア「ふじ」

参加者数 4名

第170回 日時

2024年9月6日(金)

会場

目黒区民センター・勤労福祉会館 第一洋室

参加者数 5名

第171回 日時

2024年12月6日(金)

会場

東大阪市庁舎展望レストラン「スカイラウンジ22」

参加者数 5名

第172回 日時

2025年1月31日(金)

会場

目黒区民センター・勤労福祉会館 第一洋室

参加者数 6名

第173回 日時

2025年3月14日(金)

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター カフェテリア「ふじ」

参加者数 7名

2. 第31回 プラスチックプロセスセミナー「スマートファクトリーの新展開」

開催日： 2024年6月7日(金)

会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター 40人室

参加者数 18名(オンライン参加1名含む)

講演：

「100年に一度の大変革期にある“製造現場のものづくり革新”の実態～プラスチック製造における最新DXソリューションと活用事例」

(株) KMC

佐藤 声喜 氏

『「必ずできます！20%以上の省人化」無停止成形を可能にする金型製作』

(株) プラモール精工

脇山 高志 氏

「再生可能な社会を見据えた生産方法の提案」

日本省力機械(株)

番場 庄作 氏

「発泡成形加工法の最終の実態の形態～性状が液体(安価な水道水・アルコールなど)を用いた発泡成形の量産実施の手段～」

天昇電気工業(株)

鈴木 康公 氏

3. 研究会

第102回 「異材の出会いから新しい世界へ」

開催日： 2024年12月6日(金)

会場： クリエイターズプラザ 技術交流室A

参加者数 11名

講演：

「金属－樹脂射出接合成形品の詳細観察と接合強さ」

金沢工業大学

瀬戸 雅宏 氏

「摩擦攪拌接合による樹脂と金属の異材接合技術の開発」

(株) 栗本鐵工所

高 業飛 氏

「接着接合による樹脂－金属間の接着性向上のポイントと表面改質技術の基礎」

奈良工業高等専門学校

太田 孝雄 氏

「金属と樹脂との直接接合技術の原理と応用」

睦月電機(株)

齋 聖一 氏

第103回 「プラスチックプロセスの振り返りと最前線」

開催日： 2025年3月14日(金)

会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター 40人室

参加者数 11名

総会

天昇電気工業(株)

宮地 智章 氏

講演：

「バクテリアセルロース膜の引張強度に及ぼす培養条件の影響」

日本工業大学

高屋敷 洋仁・須田 耀介・安原 鋭幸 氏

「プラスチック発泡射出成形による人肌の成形研究」

(株) PPI テクノリサーチ

長岡 猛 氏

「紙・樹脂包装板材の抜き加工を振り返って」

三条市立大学

永澤 茂 氏

4. その他

・ふらすとす(日本塑性加工学会会報誌)(第7巻, 第81号(2024-9))

年間展望「プラスチックの成形加工」を執筆

〔9〕 半溶融・半凝固加工分科会

(主査：西田進一，幹事：布施宏，原田英人)

1. 企画運営委員会

第1回 日時 2024年5月16日(木)
会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
参加者数 3名

2. その他

- (1) 春季講演会で発表
- (2) 年間展望執筆

〔10〕 粉体加工成形プロセス分科会

(主査：橋井光弥，企画幹事：磯西和夫・清水 透・近藤勝義，
前田徹，庶務・会計幹事：谷口幸典)

1. 運営委員会

日時 2024年9月17日(火)
水織音の宿 山水荘

2. 研究会

第27回焼結研究会を共催

3. 焼結研究会 (共催)

日時 2024年9月17日(火)～18日(水)
水織音の宿 山水荘
当分科会より3名参加

4. その他

年間展望 「粉末の成形加工」の執筆
「分科会・研究委員会活動の魅力紹介/ロードマップ解説」
の執筆

〔11〕 押出し加工分科会

(主査：星野 倫彦，幹事：船塚 達也)

1. 2024年度総会

日時 2025年2月26日(水) 15:00～15:15
会場 Web 開催
参加者数 6名

議題：2024年度事業報告・決算について
2025年度事業計画・予算について
塑性加工技術シリーズ改定について

2. 第31回研究会

日時 2025年2月26日(水) 15:15～16:30
会場 Web 開催
・特殊押出しの現状
日本大学 星野 倫彦 君
・押出し関連のシミュレーションの現状
日本大学 星野 倫彦 君

3. 年間展望「押出し加工」を執筆

〔12〕 金型分科会

(主査：相澤龍彦，幹事：玉置賢次・佐々木実)

1. 運営委員会

(1) 第1回運営委員会

日時 2024年5月16日(木)
会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
+ Web 会議
参加者数 7名

2. 公開セミナー

(1) 第57回技術セミナー

「電磁鋼板せん断加工の高度化（アモルファス電磁鋼板
せん断加工実演付き）」

(ナノ・マイクロ加工分科会との共催)

日時 2025年2月17日(月)
会場 富山大学
参加者数 17名

・アモルファス電磁鋼板せん断加工の課題と解決の方向
性

富山大学 白鳥 智美 氏

・プラズマプリンティング型技術とその電磁鋼板打抜き
工法への適用

表面機能デザイン研究所 相澤 龍彦 氏

・実演「アモルファス電磁鋼板のせん断加工」

富山大学 白鳥 智美 氏

・ディスカッション

司会：表面機能デザイン研究所 相澤 龍彦 氏

3. その他

(1) 会誌「ぶらすとす」の年間展望「金型」を執筆

〔13〕 プロセッシング計算力学分科会

(主査：黒田 充紀，幹事：杉友 宣彦，浜 孝之，
早川 邦夫，吉田 健吾)

1. 総会，運営委員会

① 2024年度総会

日時 2024年4月19日(金)
会場 名古屋大学

② 第39回運営委員会

日時 2024年4月19日(金)
会場 名古屋大学
参加者数 8名

③ 第40回運営委員会

日時 2024年11月9日(土)
会場 琉球大学・オンライン
参加者数 11名

2. 公開セミナー

① プロセッシング計算力学分科会第77回セミナー

「デジタルツインを目指すシミュレーションの役割と
最新動向」

日時 2024年4月19日(金)
会場 名古屋大学
参加者数 29名

・計測融合CAEとAI サロゲートモデルによるデジタル
ツインソリューション

(榊先端力学シミュレーション研究所 大浦 賢一 氏)

・延性破壊クライテリアを介したせん断加工切り口観察
像への同化解析

鳥取大学 松野 崇 氏

・鍛造シミュレーションにおけるデジタルツインの現状
と課題

(株)YGソリューションズ 金 秀英 氏

・切りくず特徴の同化による切削FEMの改善

産業技術総合研究所 三坂 孝志 氏

② プロセッシング計算力学分科会第78回セミナー (第264 回塑性加工技術セミナー，日本鉄鋼協会数理モデリングフ ォーラム2024年度第1回研究会)

「自動車メーカーにおける板金プレスシミュレーショ

ンの活用事例と将来展望」

日時 2024 年 11 月 1 日 (金)
会場 大同大学
参加者数 31 名

- ・高意匠を実現するためのプレス成形シミュレーション高精度化の取り組み～面ひずみやシワ、線ズレなどの不具合を高精度に予測するためのプレス成形シミュレーションの取り組み事例紹介～

トヨタ自動車 一条 尚樹 氏

- ・魂動デザイン/人馬一体を具現化する CAE 活用事例の紹介

マツダ(株) 西本 幸弘 氏

- ・スズキにおけるプレス成形解析の活用事例

スズキ(株) 岡崎 泰弘 氏

③ プロセッシング計算力学分科会第 79 回セミナー (日本鉄鋼協会数値モデリングフォーラム 2024 年度第 2 回研究会)

「塑性加工における異方性とその計測」

日時 2025 年 1 月 22 日 (水)
会場 オンライン
参加者数 44 名

- ・金属板材の異方性降伏関数とその計測

東京農工大学大学 桑原 利彦 氏

- ・異方性損傷力学による工具・素材の欠陥予測

静岡大学 早川 邦夫 氏

- ・バルク材料の塑性異方性

名古屋工業大学 北村 憲彦 氏

④ 特別共催セミナー (関西支部第 34 回塑性加工基礎講座)「入門 結晶塑性シミュレーション (実習付き)」

日時 2024 年 12 月 13 日 (金)
会場 京都大学
参加者数 17 名

- ・結晶塑性論で用いる力学の基礎
- ・結晶塑性論の考え方とモデル化
- ・結晶塑性解析の実際と解析事例

京都大学 浜 孝之 氏

3. その他

会誌「ぶらすとす」の年間展望「プロセッシング計算力学」執筆

第 185 回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用・基礎編」共催

第 186 回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用・応用編」共催

〔14〕 ナノ・マイクロ加工分科会

(主査：白鳥智美，幹事：古島剛，清水徹英)

1. 運営委員会

2025 年 2 月 12 日 (水) メール審議

出席者：11 名

2. 技術セミナー

(1) 第 24 回技術セミナー

「電磁鋼板せん断加工の高度化

(アモルファス電磁鋼板せん断加工実演付き)」

日 時：2025 年 2 月 17 日(月) 11：00～16：00

会 場：富山大学 工学部

参加者数：14 名

- ・アモルファス電磁鋼板せん断加工の課題と解決の方向性

富山大学 白鳥 智美 氏

- ・プラズマプリンティング型技術とその電磁鋼板打抜き工法への適用

表面機能デザイン研究所 相澤 龍彦氏

- ・実演：アモルファス電磁鋼板のせん断加工

富山大学 白鳥 智美 氏

- ・ディスカッション

3. その他

会誌「ぶらすとす」の年間展望「マイクロ・ナノ加工」を執筆

〔15〕 ポーラス材料分科会

(主査：吉村英徳，幹事：久米裕二・半谷慎彦)

1. 第 75 回塑性加工連合講演会でテーマセッション開催

日時 2024 年 11 月 9 日 (土)

「機能・構造・プロセスから見渡すポーラス材料」(6 件)

2. 研究討論会・勉強会

2024 年度 研究討論会「ポーラス材料の今昔物語」

日時 2025 年 1 月 25 日(土) 13:30～15:50

場所 名古屋大学 ES 総合館

参加者数 16 名

「ポーラス材料の歴史と展望」

名古屋大学 名誉教授 金武 直幸 氏

「テンプレート除去法によるオープンチャンネルアルミニウム合金の作製と熱交換器への応用」

住友精密工業株式会社 研究部 中嶋 英雄 氏

3. その他の活動

会誌「ぶらすとす」の年間展望「ポーラス材料」を執筆

2025 年 9 月 1 日～4 日開催「MetFoam2025」支援

〔16〕 プロセス可視化・知能化技術分科会

(主査：楊 明，幹事：高橋進，松本良，金秀英)

1. 運営委員会

第 8 回

日時：2025 年 1 月 24 日 (金)

場所：Web

参加人数 5 名

2. セミナー・見学会等

第 11 回セミナー

「塑性加工 DX 推進のための IoT・つながる工場」

(ハイブリッド開催，3 件発表および見学会)

日時 2025 年 3 月 12 日 (水)

場所 産業技術総合研究所臨海副都心センター

参加者数 14 名

3. 会誌「ぶらすとす」の年間展望

「プロセス可視化・知能化技術」を執筆

4. その他

1) 日本鍛冶工業会とプロセス可視化・知能化技術関連の産学連携共同研究の実施。

〔17〕 医療材料加工分科会

(主査：吉田佳典，幹事：塩見誠規，古島剛)

- 研究会
- その他
 - ・会誌「ぶらすとす」の年間展望執筆

〔18〕レーザ加工分科会

(主査：麻寧緒，幹事：飯塚高志，鷺坂芳弘，竹中 啓輔)

- 第5期総会
日時 2024年5月29日(木)
会場 大阪大学接合科学研究所 大会議室
- 運営委員会
第1回(第16回) 運営委員会
日時 2024年5月29日(木)
会場 大阪大学接合科学研究所 大会議室
第2回(第17回) 運営委員会
日時 2024年7月22日(月)
会場 Web開催
第3回(第18回) 運営委員会
日時 2024年9月13日(金)
会場 大阪大学接合科学研究所 麻研究室
第4回(第19回) 運営委員会
日時 2024年11月19日(火)～20日(水)
会場 メール審議
第5回(第20回) 運営委員会
日時 2025年2月18日(火)
会場 Web開催
第6回(第21回) 運営委員会
日時 2025年3月26日(水)
会場 Web開催
- 見学会
第1回「大阪大学接合科学研究所 接合構造化解析学分野
(麻研究室) およびレーザプロセス学分野(塚本研究室)」
日時 2024年5月29日(木)14:10～16:45
会場 大阪大学接合科学研究所 大会議室
講師 大阪大学 麻寧緒氏，竹中 啓輔氏，
山下 享介氏，WANG QIAN氏
(11名参加)
- 講習会
第2回講習会「レーザ加工シミュレーション実習」
日時 2024年9月13日(金) 10:00～16:50
会場 大阪大学接合科学研究所 大会議室
1. レーザ加工の基礎 10:10～11:30
大阪大学 竹中 啓輔氏
2. 実習ソフトウェアの基本操作法 11:30～12:30
大阪大学 Wenjia Huang氏
3. シミュレーション実習(レーザ曲げ) 13:30～15:00
大阪大学 Wenjia Huang氏
4. シミュレーション実習(レーザ溶接) 15:10～16:40
大阪大学 Wenjia Huang氏
(14名参加)
- テーマセッション
第75回塑性加工連合講演会「レーザが拓く新しいものづくり」
日時 2024年11月10日(日)
会場 琉球大学 共2-101室
(発表7件)

6. その他

会誌「ぶらすとす」の年間展望「レーザ加工」，および報文2報を執筆した。HPを開設した。メールニュースの配信を行った。

〔19〕CFRP 成形加工分科会

(委員長：米山 猛，幹事：立野 大地，小田太)

- 講演会・見学会
「CFRPの成形」
日時 2024年12月4日
会場 スピック株式会社
「CFRP成形加工に関する世界の研究状況(年間展望報告)」
金沢大学 立野 大地氏
「現場重合型熱可塑性樹脂含浸プリプレグ「NS-TEPreg」
の特徴と成形加工技術開発」
日鉄ケミカル&マテリアル株式会社 西野 晶弘氏
「航空宇宙分野での取組みとCFRP活用」
日機装株式会社 大岩 亮三氏
見学会
スピック株式会社
参加者 13名

- 会誌「ぶらすとす」の年間展望記事を執筆した。

V. 技術分科会関係

〔1〕伸線技術分科会

(主査：柚賀正雄，直属幹事：中島孝一・梶川翔平
齋藤賢一・川名章文)

- 分科会構成
委員：106名 (2025年2月21日現在)
うち運営委員：22名
- 運営委員会
第195回 2024年7月23日(火) (参加者数 17名)
第196回 2024年12月20日(金) (参加者数 17名)
- 研究集会
第92回 日時 2024年12月20日(金)
会場 株式会社神戸製鋼所
参加者数 70名
題目：
「基調講演：鉄鋼材料の熱処理
― 拡散変態とマルテンサイト変態 ―」
大同大学 田中 浩司氏
「Si添加鋼の遅れ破壊特性に及ぼす焼戻炭化物の影響」
株式会社神戸製鋼所 松本 洋介氏
「カーボンニュートラルに向けた熱処理における
最新省エネアイテムのご紹介と今後の取組みについて」
大同特殊鋼株式会社 林 健太氏
「招待講演：表面硬化熱処理の必要性和現状の課題
およびその対策法」
豊田工業大学 奥宮 正洋氏
「EBSDでの炭素含有量の違いによるワイヤのパーライト
組織観察について」
東京製鋼株式会社 石本 和弘氏
「国際会議報告：Wire-Dusseldorf 2024 視察報告」

神鋼鋼線工業株式会社 溝口 裕史 氏
「文献紹介」

関西大学 齋藤 賢一 氏

4. その他の活動

- (1) 情報委員が伸線技術関係の文献リスト及び文献抄録を作成し、会員に配布
- (2) 2001年度に作成した伸線技術分科会講演資料CD-ROMの一般会員への販売を継続
- (3) 会誌「ぶらすとす」の年間展望「材料開発を支える塑性加工技術」「引き抜き」を執筆

VI. 研 究 委 員 会 関 係

VII. 会 員 動 向

会員数の推移

	正会員	学生会員	名誉会員	賛助会員
2024年度末	2,058名	136名	40名	353社411口
2023年度末	2,149名	131名	38名	358社417口
2022年度末	2,197名	124名	38名	361社420口
2021年度末	2,337名	140名	40名	363社422口
2020年度末	2,474名	141名	40名	362社425口
2019年度末	2,607名	137名	44名	379社442口
2018年度末	2,713名	156名	44名	385社448口
2017年度末	2,809名	147名	46名	382社445口
2016年度末	2,925名	141名	46名	373社436口
2015年度末	2,981名	153名	44名	375社438口
2014年度末	3,082名	143名	42名	359社422口
2013年度末	3,187名	175名	42名	359社423口
2012年度末	3,231名	175名	45名	356社420口
2011年度末	3,322名	235名	46名	363社436口
2010年度末	3,379名	201名	44名	352社425口
2009年度末	3,395名	187名	46名	343社421口
2008年度末	3,495名	205名	48名	358社443口
2007年度末	3,713名	187名	44名	386社473口
2006年度末	3,765名	180名	44名	383社471口
2005年度末	3,903名	240名	44名	370社459口
2004年度末	3,913名	219名	47名	368社459口
2003年度末	3,873名	176名	47名	363社454口
2002年度末	3,945名	158名	48名	368社456口
2001年度末	4,003名	155名	46名	368社457口
2000年度末	4,029名	164名	48名	380社468口
1999年度末	3,983名	139名	49名	379社470口
1998年度末	4,126名	150名	48名	390社482口